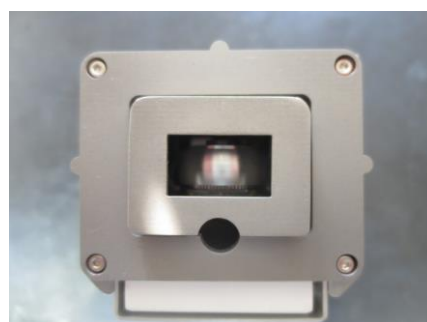


タッキネスチェッカ[®] 型式 HTC-1

Tackiness Checker[®]

用途

ゴム部材と補強材を包含した部材を多層に粘着して加硫するタイヤやベルト等の成形工程に於いて部材の粘着力を事前に確認することは、非常に重要な事です。この装置は、現場で部材の粘着力を簡単に測定する装置として開発されたもので、テープ等の粘着力の測定にも応用できます。



【測定部】

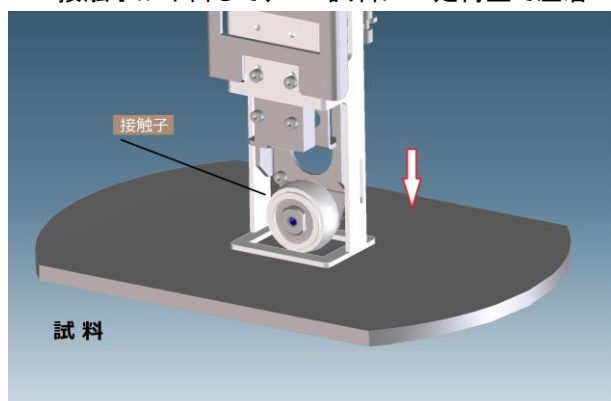
特長

- 小型、軽量で持ち運びが容易です。(1.3kg)
- 現場でタッキネスの測定ができます。
- 装置を測定部材に押し当てただけで、簡単に測定できます。(自動スタート)
- ラチェット機構により1測定毎に接触子が回転します。
- クリーニングモードで接触子の清掃が簡単にできます。
- 粘着力に影響を与える測定部材の表面温度の測定ができます。(オプション)

測定原理

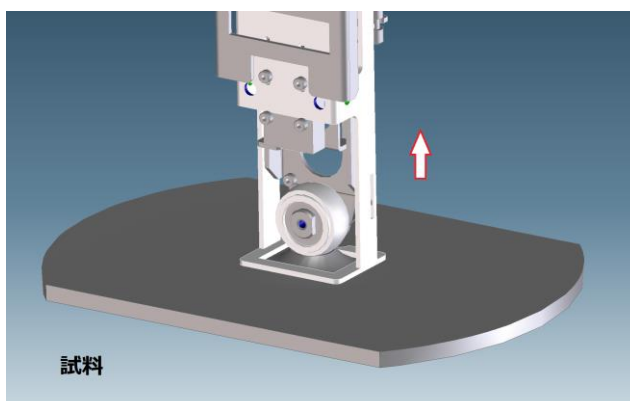
【加圧】

接触子が下降して、ゴム試料に一定荷重で圧着



【引き剥がし】

剥がれる際、ロードセルに作用する力(粘着力)を測定



主な仕様

標準	内容
タック測定方法	ロードセル方式 (最大20N 分解能 0.1N)
接触子圧着力	標準10N (5~12N可変設定可能)
圧着時間	3秒、6秒 (2段階切り替え)
1品種測定回数	1回、3回、5回 (3段階切り替え)
接触子移動速度	約2.3mm/sec
接触子	アルミリング【型式:AL-R1】点接触
測定時間/回	約7秒 (圧着時間3秒の時)
接触子駆動方式	ブラシレスDCモーター起動
接触子回転	自動回転機能付き
試料最小寸法	50×50mm
データ表示器	LCD 16文字2行
測定条件入力(選択)	・サンプル名(4桁数字) ・結果表示(複数の場合---中央値、平均値) ・N数(1、3、5) ・圧着時間(3秒、6秒) ・圧着力(5~12N)
カレンダー機能	日付、時間 (yyyy/mm/dd hh:mm) 2099年迄自動更新
電源	リチウムイオン充電電池 7.4V 2000mA(参考) 満充電状態で連続測定した場合、約1200回測定可能 バッテリー充電器 :ACアダプター DC 8.4V 2A(フル充電時間:2時間)
外形寸法&質量	約W118×D72×H222mm 1.3 kg
オプション	
温度測定モジュール【型式:ST-1】	ゴム試料の表面温度を測定します。※1 ・サーモパイル放射温度センサー(内部実装) ・温度測定範囲 5~40℃ 分解能1℃
収納ケース【型式:KS-1】	・本体と付属品を収納するポータブルケース
アルミリング【型式:AL-F1】	・サンプルと線接触のするため、タック値が低いサンプルでも測定できます。
フラット面圧子【型式:AL-M1】	・サンプルと面接触するため、アルミリングでも測定困難なサンプルであっても測定できます。※2

※1 測定物の放射率を基に測定を行います。ゴムの放射率($\epsilon \approx 0.95$)に合わせて製造しているため、放射率が大きく異なる他の物質の温度は正しく表示されません。

※2 ラチェット機構は無効化されます。

2023.07

材料試験機の総合メーカー

株式会社 **東洋精機** 製作所

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4 TEL03-3916-8181 FAX03-3916-8173
 大阪支店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-14-35(中央社ビル2F) TEL06-6386-2851 FAX06-6330-7438
 名古屋支店 〒461-0003 愛知県名古屋市東区筒井3-30-12(森ビル別館) TEL052-933-0491 FAX052-933-0591

www.toyoseiki.co.jp

●記載内容は改良のため変更することがあります